



日本共産党の香川県委員 子参院議員を迎えて参院選  
会と県後援会は14日、先の 後初のつどいを高松市で開  
き、会場は参加者の約25  
0人で満席にな  
りました。  
中谷浩一県委  
員長と太田展生  
県後援会長が開  
会あいさつ。中  
谷氏は白川氏の  
当選で「香川か  
ら党国会議員の  
誕生は県政史上  
初めて。22年ぶ  
りに四国在住の  
国会議員が誕生  
した」と強調し、  
「白川氏とともに  
に県民の切実な

## 白川新参院議員 を迎えてつどい



定価 月 100円  
発行所  
民主香川社  
高松市藤塚町  
3丁目13-14  
☎(087)834-7311

要求や願いを国政に届け、  
実現しよう」と呼びかけま  
した。  
白川氏は「1998年の  
国政への初挑戦から足かけ  
28年。みなさんに支えられ  
て頑張り抜くことができま  
した」と感謝を述べました。  
国会では厚生労働委員会に  
所属することを報告し、  
「みなさんが抱える問題を  
直接、国政に届けたい。医  
療や保育、最低賃金の引き  
上げなど幅広い問題に取り  
組む。地域のみなさんの運  
動と力を合わせ、全力を尽  
くしたい」と決意を表明し  
ました。  
市民連合@かがわの吉富  
キティ運営委員が安民法制

を廃止し、立憲主義を回復  
する市民連合香川を代表し  
てあいさつ。吉富氏は、白  
川氏の実績とこれからの活  
躍に期待を述べ、市民連合  
の課題として「香川県の暮  
らしや軍事化、愛媛の伊方  
原発など地域の足元の課題  
や政策を論議し、立憲野党  
に働きかけていく」と語り  
ました。県内の新社会党、  
みどり・香川、介護老人保  
健施設「虹の里」の藤原高  
明施設長、佐藤倫子弁護士  
などの各界からメッセージ  
が寄せられました。  
第2部では保育後援会の  
「花笠太鼓」やギター演奏  
各界の発言があり会場が盛  
り上がりしました。

福島で開催された  
国民救援会全国大会  
に参加した。事件関  
係者二十数名の方々  
から経過報告があり、  
無実であるのに権力  
の理不尽な対応と闘  
われている切迫した  
状況を伺い「何か力  
になりたい」という  
中で「助ける」「助けてもらう」  
という事が本質ではなく、証拠の  
隠蔽や捏造などの国家権力による  
冤罪から、国民の人権を守るため  
の「救援運動」であることを学ん  
だ。  
大会後に福島大学松川事件資料  
室と現場を見学した。列車脱線事  
故の犯人として労働組合員二〇人  
を有罪とした二審までの判決に対  
し、松川守る会員一〇〇万人の救  
援運動により、全被告無罪確定を  
勝ちとった戦後最大の冤罪事件で  
あった。資料室には9年間検察が  
隠したアリバイを証明する労使交  
渉「諏訪メモ」があり、運動によ  
り裁判所に開示命令させたことで  
逆転判決に繋がった。  
公正な裁判のためには、検察に  
事実の証拠を開示させる再審法の  
改正が必要である。(ち)



## 花笠太鼓

福島で開催された  
国民救援会全国大会  
に参加した。事件関  
係者二十数名の方々  
から経過報告があり、  
無実であるのに権力  
の理不尽な対応と闘  
われている切迫した  
状況を伺い「何か力  
になりたい」という  
中で「助ける」「助けてもらう」  
という事が本質ではなく、証拠の  
隠蔽や捏造などの国家権力による  
冤罪から、国民の人権を守るため  
の「救援運動」であることを学ん  
だ。

## 恒例のスタンディング グ宣伝 フラワーデモ@香川

毎月11日に取り組まれる  
フラワーデモが9月11日高  
松市で行われました。  
参加者は街頭で、「フラ  
ワーデモ@香川」の横断幕  
や「性暴力を許さない」な  
どと書かれたプラスターを  
掲げてのスタンディング宣  
伝に取り組みました。ある  
参加者は、手作りのメッセー  
ジを張り付け、たちわを通  
行人に手渡してアピールを  
しました。  
7月の参院選で外国人差  
別を声高に主張する極右・  
排外主義の勢力が伸び、政  
治の逆行が懸念されていま  
す。女性の社会進出を否定  
し、家父長的な家庭観にも  
とづく女性の役割を強調す  
るなど、ジェンダー平等に



ちが連帯と運動で排外主義  
に反対の声を上げている姿  
は多くの女性を励まし、希  
望を広げています。  
来月は10月11日(土)の  
13時より、田町交番前行  
う予定です。

対する逆流も強まっていま  
す。こうした中で、女性た

【3面から】 食べる」を  
か。  
一部屋で過ごす必要はな  
らない子どもたちは、子ど  
もらしく育つ権利を十分保  
障されていないのではない  
か。  
国の施策と親や子どもの  
願いには大きな隔たりがあ  
る気がしてなりません。

載筆  
新掲随

## 猫のしっぽ 白方微風



つながった！  
「新しいコースやなあ」

二〇二五国民平和大行進で  
ある。五月十九日の午後、J  
R詫間駅から多度津町役場ま  
で歩いた。この区間は浜街道  
の難所だった。白方トンネル  
が貫通し、数年前に歩道付き  
のバイパスが開通した。

瀬戸内海国立公園のご真ん  
中である。浦島伝説の紫雲出  
山を望み、花の志々島、高見  
島は指呼の間、猫で有名な佐  
柳島が霞む。弘法大師生誕の  
地と伝わる海岸寺で休憩する  
と千年の歴史が香っていた。  
歩行距離十二・三キロ。所  
要時間三時間十分。平均時速  
四・三キロ。歩数一万六六四  
八歩。「足に豆が…」「俺も」  
健脚向けコースではある。  
先導車の拡声器が「♪原爆  
許すまじ」「一緒に歩きましょう」  
と流し、若くない男女八  
人が歩いて続く。沿道の人や

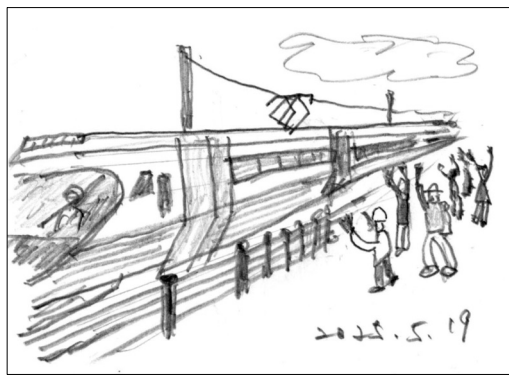
車に手を振る。丘の上のレス  
トランからお客さんが手を振  
り返してくれる。  
休む場所がない。トイレも  
ない。喉が渇く。津島神社で  
やっと小休止になった。

「何キロ歩いたんか」、「四  
キロ。まだ半分来たらん」  
「わし、朝から歩いとるさん  
二万歩越しとるがな」、リー  
ダーが急かす。



「時間遅れとる、すぐ出発」

ピッチを上げた。歩道がJ  
R予讃線と並行する。前から  
特急列車が来た。手を振ると



△フワーンン長い汽笛が  
鳴った。「わー」みんなが歓  
声を上げた。続いて普通列車  
が来た。また手を振ると再び  
△ブーンン遠ざかる列車の  
後ろ姿に手を振り続けた。  
《核兵器廃絶》の願いは列車  
に乗って遠くまで運ばれた。  
「こんなつながりがノーベル  
平和賞を支えとるんやなあ」  
街中では初めて通る平和行進  
に家を飛び出す人がいた。高  
齢者8人、全員元気に新コー  
スを早足で行進し切った。役  
場では町長さんが待っていた。